

各 位

上場会社名	日本開閉器工業株式会社
代表者	代表取締役社長 大橋 智成
(コード番号	6943)
問合せ先責任者	取締役 市川 忠夫
(TEL	044-813-8026)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,402	△231	△226	△235	△28.51
今回発表予想(B)	2,519	△356	△198	△346	△42.00
増減額(B-A)	117	△125	28	△111	
増減率(%)	4.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,844	△40	5	△50	△6.09

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,100	△490	△480	△500	△60.67
今回発表予想(B)	5,100	△490	△380	△500	△60.67
増減額(B-A)	0	0	100	0	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	6,717	△577	△570	△1,243	△150.93

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,970	△193	△193	△220	△26.69
今回発表予想(B)	2,023	△348	△223	△372	△45.21
増減額(B-A)	53	△155	△30	△152	
増減率(%)	2.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,235	△3	10	△77	△9.35

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,200	△410	△410	△460	△55.82
今回発表予想(B)	4,200	△410	△310	△460	△55.82
増減額(B-A)	0	0	100	0	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	5,692	△496	△451	△1,345	△163.21

修正の理由

### 1.連結業績

(第2四半期連結累計期間)

当第2四半期連結累計期間においては、一部の経済指標に部分的な回復の兆しが見られるものの、先行き不透明感は依然として強く残っており、設備投資の抑制や個人消費の低迷などの厳しい経営環境が継続しております。しかしながら、日本国内を中心に、緩やかではありますが底打ち感がでてきているのも事実であり、当期の日本国内における産業用スイ

ツチ(操作スイッチ)市場の出荷総額も緩やかな回復傾向にあります。

当社の売上高におきましても、重点取組商品及び特注品の販売に積極的に取り組んだ結果、平成21年8月7日に公表しました業績予想に比べ約4.9%増加しておりますが、利益面では、人件費削減等の固定費を中心とした徹底的な経費削減に努めましたものの、当初予測に比べ、第2四半期連結累計期間末日における棚卸資産及び年金資産の評価額の低下等が発生したことにより、前回発表した業績予想を下回る見込みとなりました。なお、経常利益につきましては、円高による海外子会社における為替差益が発生していること及び受取保険金が発生していることにより、前回業績予想よりも若干上回る見込みであります。

(通期)

通期の業績予想につきましては、平成21年8月7日に公表しました通期業績予想と概ね変更はありませんが、経常利益につきましては、円高による海外子会社における為替差益が発生していること及び受取保険金が発生していることにより、前回業績予想よりも若干上回る見込みのため修正いたします。

## 2.個別業績

連結業績予想の修正の理由と概ね同様であります。

※本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上